



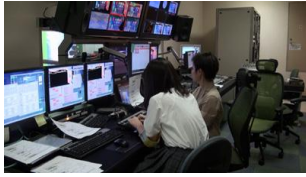
# よつば便い

平成 23 年 10 月  
よつばの会発行  
NO. 6

## 「活動報告」

Y君は十月から「中央図書館」で週に一回、一時間の活動をしています。児童書のコーナーで本の整理をしたり、並べ替えたりと仕事をさせて頂いています。図鑑のように表紙が良く似ている重い本もあります。

Aさんは十月から京山学区にある美容室「PAPASS」で活動中です。タオルの補充や床掃除、鏡磨きと仕事は沢山ありますが、お客さんには見えないようにしなければいけないようです。以前オニビジョンでは、マイクの電池交換・テスト、画面に流れる文字（テロップ）の入力、来客へのお茶出しなど、テレビ局ならではの仕事をさせて頂きました。職種によって経験できる事、どこでもある仕事を組み合わせてもらいます。回を重ね、仕事も手早く上手になり、充実した活動となりました。



## 「サポーター報告」

六月に初めてサポーターをした長光さんからの報告です。Aさんのサポーターとして「デジタルミュージアム」に行きました。受付で挨拶をして、担当の方から仕事の内容を説明して頂き、作業に取り掛かりました。写真をスキャンするのは慣れた仕事らしく、スムーズに終わりました。

六月二十九日二回目のサポーターをしました。この日の仕事はテプラを使って、シールの作成と大きな封筒から小さな封筒への写真の入れ替えでした。不審な点や分からない所は、自分から確認を取りながら作業をしていますから、無駄が無く良かったと思います。

## 「シニアスクール」

岡輝公民館で活動されているシニアスクールで、発

達障害についてと、ふれジョブについての二度の研修会が開催されました。九月三十日はよつばの会での取り組みについて一時間お話をさせて頂きました。支援者であり、サポーターでもある谷本さんが、カメランの岡田さんと相談しながら作ったプレゼンを見て頂きながら、お話を進めて行きました。

六十名の出席者は、熱心にお話を聞いて下さいました。



## 「農業体験」

十月十五日に芋掘り体験をしました。前日の雨で心配しましたが、幸いに雨も上がり、去年より

りも美味しそうなさつま芋が、ゴロゴロと出て来ました。賑やかにお喋りしながら掘り上げました。

今回の農業体験に協力下さいました牟佐地域の皆様、ありがとうございました。



## 「定例会」

十月十八日に定例会を開きました。

今回は三人の見学者の方が参加されました。自己紹介の後、和やかな話し合いが出来ました。教育環境も年々変わり、保護者の悩みも尽きませんが、子どもたちが楽しく参加できるよう、寄り添いながら進めたいです。

